



2026年1月23日

各 位

会 社 名 サイバーステップホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 湯 浅 慎 司
(コード番号：3810 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執 行 役 員 丸 山 慶 訓
(TEL 0570-032-085)

連結子会社による新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2026年1月23日付取締役会において、当社連結子会社であるテノーラ株式会社（東京都杉並区、代表取締役社長：田中世識 以下、「テノーラ社」）を通じて、以下のとおり、新たな事業を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社グループは、これまで主力としてきたデジタルコンテンツ事業に加え、収益基盤の多角化及び新たな成長機会の創出を重要な経営課題として位置づけております。このような方針のもと、当社の100%子会社であるテノーラ社において、会員制倉庫型ディスカウントストアチェーンの「コストコ」で取り扱われる商品を対象とした、ECモール等における再販事業（以下、「本事業」）を開始することといたしました。

本事業は、「コストコ商品の品揃え・価格優位性」と「ECモールにおける需要」に着目し、主にECモール（Amazon、楽天市場等）を利用する一般消費者を販売対象として、受注後の仕入れを基本とするオペレーションにより在庫リスクを抑えつつ、安定的な売上・利益の創出を目指すものです。併せて、当社グループがこれまで培ってきたオンラインサービス運営、データ活用及びマーケティングに関する知見を本事業に応用し、商品選定、価格設計、販売促進等の最適化を図ることで、収益性の向上を目指してまいります。

また、本事業の推進にあたっては、複数拠点・外部委託を含む運営体制を想定する中で、上場会社グループとしてのガバナンス及び内部管理体制を活かし、品質・コンプライアンス・業務プロセスの整備を前提に、安定的かつ継続的な事業運営を行ってまいります。加えて、将来的にはブロックチェーン等のWeb3技術の活用も視野に入れ、取引・物流データのトレーサビリティ向上や、購入・利用履歴に基づく顧客体験の高度化等についても検討してまいります。本事業は、当社グループの事業ポートフォリオ強化及び中長期的な企業価値向上に資する施策の一環として位置づけております。

2. 新たな事業の概要

（1）新たな事業の内容

当社連結子会社であるテノーラ社が、株式会社Neurora（東京都中央区、代表取締役：飯野聖範 以下、「Neurora社」）が構築した、コストコ商品を対象とする仕入及び再販事業の運営に関するシステムを活用し、以下の事業を行います。

- ・コストコ店舗における商品の仕入
- ・仕入商品のECモール（Amazon、楽天市場等）を通じた販売

- ・上記事業に付随する在庫管理、受注管理、物流手配等の業務

本事業は、日用品・食品等を含むコストコ取扱商品について、EC モールでの安定需要が見込まれる商材を中心に取り扱い、販売データに基づきラインアップの最適化を行う方針です。

なお、本事業の運営にあたっては、同社より出店準備、商品の仕入及び販売等、本事業の運営に関する助言及びノウハウの提供を受けることで、効率的かつ迅速な事業立ち上げを図ってまいります。

(参考) 対象店舗

本事業において、当初対象とするコストコ店舗は以下の5店舗を予定しております。

コストコホールセール 札幌 倉庫店（北海道）

コストコホールセール 富谷 倉庫店（宮城県）

コストコホールセール 広島 倉庫店（広島県）

コストコホールセール 北九州 倉庫店（福岡県）

コストコホールセール 熊本御船 倉庫店（熊本県）

なお、Neurora 社とはシステム契約を締結し、ノウハウ提供を受けるのみで業務提携ではございません。

(2) 当該事業を担当する部門

当該事業は、当社の連結子会社であるテノーラ株式会社の物販事業推進部門が担当します。

■テノーラ株式会社の概要

(1) 名称	テノーラ株式会社
(2) 本店の所在地	東京都杉並区和泉一丁目 22 番 19 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中世識
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・物品及びデジタルコンテンツの企画、製造、販売、配信及び輸出入 ・電子商取引サイトの企画、構築及び運営 等
(5) 資本金	1,000 万円

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

当該事業の開始のために Neurora 社が開発したシステム等の利用に係るライセンス料の支出を予定しておりますが、相手先の意向により、金額は非開示といたします。

3. 日 程

(1) 取締役会決議日	2026年1月23日
(2) 事業開始日	2026年2月中（予定）

4. 今後の見通し

2026 年 2 月の事業開始後、段階的に店舗を拡大することを前提としております。2026 年 5 月期につきましては、事業開始が期中であることから、連結売上高は約 26 百万円の増収を見込み、利益への影響は軽微であると考えております。2027 年 5 月期につきましては、最大 5 店舗体制が期中整った場合、年間の連結売上高は約 234 百万円、営業利益につきましては約 28 百万円を見込んでおります。なお、上記数値は現時点での事業計画に基づくものであり、今後の出店状況、運営体制、市場環境等により変動する可能性があります。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上